



警戒レベル Stage3 継続中 新型コロナウイルス感染症

令和3年9月15日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

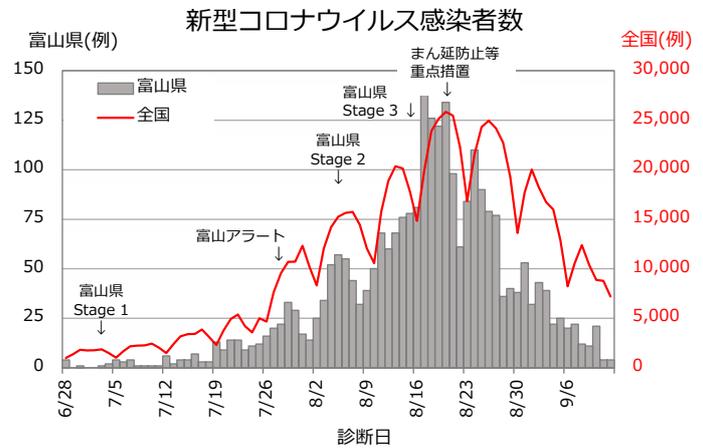
(令和3年第36週分・9月6日～9月12日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、9月12日時点で1,639,545例となり、16,797例の死亡が確認されています。全国の新規感染者数(図;折れ線グラフ)は、8月下旬をピークに減少傾向となっています。しかしながら首都圏等では医療提供体制のひっ迫状態が続いているため、9月12日期限であった緊急事態宣言は19都道府県で延長になりました。また、まん延防止等重点措置は富山県を含む6県が9月12日で解除となり、現在は8県が対象となっています。

県内の今週の新規感染者数は97例報告され(図;棒グラフ)、9月12日時点の累積感染者数は4,680例になりました。県内での感染者数は全国と同様、第33週(8月16日～22日)をピークに減少傾向になりました。医療提供体制のひっ迫は回復しつつありますが、入院者数は多く、重症病床稼働率も高い状況です。このため、県内の警戒レベルはステージ3の措置が継続されています。感染拡大を防ぐためには、手指消毒やマスク着用、十分な換気、対人距離を保つといった基本的な感染対策を継続することが重要です。また、県内では各市町村における若い世代への新型コロナウイルスワクチン接種が進んでいますが、ワクチン接種後であっても感染対策の継続が必要です。



衛生研究所で実施する、感染性が高いデルタ株を検出するための L452R 変異検査は、今週、38件中38件(100%)が陽性となりました。8月中旬以降、ほぼすべての感染例がデルタ株によると考えられます。

今週末から連休に入りますが、不要不急の外出や移動はできるだけ控えましょう。発熱等の症状で医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。

《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 97件
- 二類感染症 結核 6件 (①50歳代、女性 ②70歳代、女性
③④共に80歳代、男性 ⑤⑥共に90歳代、女性)
- 四類感染症 E型肝炎 1件(60歳代、男性)
- 五類感染症 アメーバ赤痢 1件(60歳代、男性、腸管アメーバ症)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1件(10歳未満、男性)
- 梅毒 2件 (①第35週診断分:20歳代、男性、早期顕症梅毒I期
②50歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	2.00(↓)	2.14
2位	RSウイルス感染症	0.31(↓)	0.59
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.31(↑)	0.21
4位	ヘルパンギーナ	0.21(↑)	0.14
5位	マイコプラズマ肺炎	0.20(→)	0.20
6位	突発性発しん	0.17(↓)	0.31

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>
お問い合わせ URL: https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/#tmp_inquiry

○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第36週 令和3年9月6日～令和3年9月12日）

分類	疾患	今週報告分（第36週）							累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	8	7	17	17	48		97	365	275	1,043	284	2,048	92	4,107
二類感染症	結核			1		5		6	10	6	27	11	42		96
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1	6	1	4		12
四類感染症	E型肝炎					1		1	3				2		5
	A型肝炎								1						1
	つつが虫病								1						1
	レジオネラ症								1	3	12	1	7		24
五類感染症	アメーバ赤痢					1		1	1				1		2
	ウイルス性肝炎								2				1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										2	2	4		8
	急性脳炎										1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										3	1	2		6
	後天性免疫不全症候群								1				2	1	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症					1		1	1		2		12		15
	水痘（入院例）													1	1
	梅毒					1		1	1	1	4		19		25
	播種性クリプトコックス症												2		2
	破傷風											1			1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5			
RSウイルス感染症			1	2	2	4		9	130	126	1,576	389	819		3,040
咽頭結膜熱		1		2				3	38	38	135	7	141		359
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				2	1	6		9	63	38	441	83	225		850
感染性胃腸炎		13	13	14	3	15		58	629	342	530	185	1,159		2,845
水痘						3		3	1	11	27	13	48		100
手足口病									7		14	2	14		37
伝染性紅斑									1	1	9	1	19		31
突発性発しん		1		3		1		5	47	30	119	45	110		351
ヘルパンギーナ		1	3	1	1			6	26	11	81	4	15		137
流行性耳下腺炎									2	2	9	6	12		31
流行性角結膜炎		1						1	3	1					4
細菌性髄膜炎													2		2
無菌性髄膜炎													2		2
マイコプラズマ肺炎				1				1			1	9	1		11
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1						1
インフルエンザによる入院患者（※2）															0

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は県外、居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週（9月6日）～の集計です。

○感染症発生動向調査報告状況（令和3年8月分）

		8月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症		1			8	9		2	11		62	75
			1.00			2.00	0.90						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	性器ヘルペスウイルス感染症		1	1	1	2	5		4	4	3	31	42
			1.00	0.33	1.00	0.50	0.50						
	尖圭コンジローマ				1	3	4				6	13	19
					1.00	0.75	0.40						
	淋菌感染症					4	4	1				12	13
						1.00	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	2	4	4	10	21	6	10	19	11	38	84
		1.00	2.00	4.00	4.00	10.00	4.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1			1	3		15	1	1	20
				1.00			0.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。